



2/19 **第16回美し国三重市町対抗駅伝**

亀山市代表チーム「市の部」で8位入賞!

3年ぶりに開催された「美し国三重市町対抗駅伝」には、各市町の代表チームが集まり、県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢 陸上競技場までの10区間、42.195kmを駆け抜けました。

当日は、時折、雨が降る中でのレースとなりましたが、亀山市代表チームの選手たちはゴールに向かってタスキをつなぎ、市の部で8位入賞を果たしました。

【大会結果】 2時間25分24秒(市の部:8位、総合:10位)



中部の未来創造大賞受賞者と日本少年野球春季全国大会(硬式野球)の出場選手が市長を表敬訪問

3月1日、第23回中部の未来創造大賞を受賞された「魚と子どものネットワーク」代表の新玉拓也さんと副代表の石川友裕さんが市長に受賞を報告されました。

中部の未来創造大賞は、新しい時代の中部の発展と啓発を推進するため、優れた地域づくり活動を行っている団体を表彰する制度で、受賞者からは、「自然に関心を持つ人が増えるよう、今後は鈴鹿川流域全体に活動を広げたい」という思いが語られました。

3月6日、第53回日本少年野球春季全国大会(硬式野球)に三重県支部の代表として出場する桑員ボーイズ所属の伊藤大河さん(中部中2年)が、市長を訪問されました。

守備では捕手として、打撃ではクリーンアップを担いチームを牽引する伊藤さんからは、「目標のベスト4に向けてがんばります」と大会に向けての意気込みが話されました。



令和5年交通事故発生状況

(2月末現在[暫定]・亀山署管内)

人身事故	死亡者	負傷者	物損事故
11件(-1件)	0人(±0人)	15人(±0人)	232件(+38件)

※ () 内は前年同期比の増減数

安全運転サポート車で運転者の事故を減らそう!

安全運転サポート車(サポカー・サポカーS)は、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置などの先進安全技術を備えた、ドライバーの安全運転を支援する車です。

令和4年5月、運転する車をサポートカーに限定することで、運転免許証を返納せず運転が続けられる「サポートカー限定免許制度」が導入されました。高齢運転者やその家族の皆さんも、ぜひこの機会に自身や家族の運転について考えてみてください。

※「サポカー(セーフティ・サポートカー)」とは、衝突被害軽減ブレーキを搭載した全ての運転者に推奨する自動車です。

※「サポカーS(セーフティ・サポートカーS)」とは、衝突被害軽減ブレーキに加え、ペダル踏み間違い急発進抑制装置等を搭載した特に高齢運転者に推奨する自動車です。



※ 先進安全技術の機能には限界がありますので、機能を過信せず、安全運転を心掛けてください。

亀山警察署 (☎ 82 - 0110)

CATV



3月31日(金)~4月6日(木)

- ウイークリーかめやま
- エンドコーナー

「みなみ保育園②」

4月7日(金)~13日(木)

- ウイークリーかめやまダイジェスト(1月~3月分)

※午前6時から深夜0時まで、30分番組(文字情報を含む)を繰り返し放送しています。なお、放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。